

令和5年度 財光寺中学校 よりよい学校づくりのためのアンケート結果 ④			自己評価	肯定的評価(%)			次年度に向けての改善策	学校運営協議会委員より	
評価項目	評価の観点	手段		生徒	保護者	職員		評価	御意見等
地域連携	家庭と学校の連携推進	<p>【生徒】学校や学級からの文書や通信を保護者の方に見せている。</p> <p>【保護者】学校や学級からの文書や通信を見ている。</p> <p>【教師】学級通信や電話連絡、家庭訪問等を介して、保護者との連絡を図り、連携を推進することができた。</p>	○ 毎月の学校便りの発行 ○ 毎週の学級通信の発行 ○ 安心安全メールでのお知らせ ○ メールでの欠席・遅刻等の連絡 ○ 欠席した生徒への家庭連絡 ○ 欠席が続いた生徒の家庭訪問 ○ 友情宅急便(欠席した生徒への文書配達)	3	79.0	76.7	96.3	2.75	<p>○中学校と地域の相互理解が理想的なコミュニティ・スクールを実現させると思いますが、今後も、今の取組を継続していきましょう。より良い地域のために。</p> <p>○欠席等の連絡を安心安全メールで行うようになり、すごく良くなった。</p> <p>○電話対応の軽減ができたことは良かった。</p> <p>●学級通信が負担の割に保護者が見ているのか、伝わっているのか分からないが、メールやICTを活用して効率化できるとよい。</p> <p>●参観日後の学級懇談の内容について、先生方は考えてほしい。決まりきった内容ではなくて、例えば、保護者が参考にしなくなるような情報交換会のように一人一人が意見を言える時間で、先生ともコミュニケーションがとれる会にしてほしい。</p> <p>○3年生の面接指導には、実際に参加して指導することができた。</p> <p>○「はげまし隊」は良いと思います。</p> <p>●今、「はげまし隊」の活動が、どんなことをしているのか？もっと保護者も含めて、地域と家庭と学校と一緒に生徒たちのサポーターとして何ができるのか？考える必要があると思う。</p> <p>●学校保健大会は毎年参加しているが、時代に合わせて開催方法を再考すべき。集まらないのを無理やり集めても意味はない。</p> <p>○地域のボランティアにも大多数の生徒が今年は参加できて良かったと思います。次年度、ますます3校で連携できたら良いと思う。</p> <p>●地域社会との連携は、私たちコミュニティ・スクールがもう少し努力していかなければいけないと実感している。コミュニティ・スクールが地域へ発信し、地区全体での盛り上げが必要と感じる。</p> <p>●各地域のお祭りなど、もっと参加してほしい。</p> <p>●地域との連携、地域コーディネーターとの連携の中で、PTAを入れたらどうか？今の保護者の考え方も参考にしてみたいか？</p> <p>●3校合同の運営委員などの交流を増やしたいと思います。</p> <p>●小学生の不登校生らしき子供を日中見かける事がある。気になるがどうもできない。</p> <p>●保護者として小学校との連携は実感しないが、家庭教育学級の合同開催などもよいのでは？</p> <p>●小中一貫については、形だけの研修会になっていないか？お互いが各学校の様子を見に行くなど情報を共有し、親睦を図ってほしい。小学校が中学校の様子を知らないなど、よくある話です。</p>
	地域社会との連携推進	<p>【生徒】地域の行事やボランティア活動等に参加できた。</p> <p>【保護者】お子さまは、地域の行事やボランティア活動等に参加している。</p> <p>【教師】地域社会との連携(地域人材の活用・ボランティア活動への参加等)を意識した取組をすることができた。</p>	○ はげまし隊 ○ 財光寺商店会のボランティア活動 ○ 生徒会主催の校内ボランティア ○ よのなか教室 ○ 13歳のハローワーク(1年生) ○ 14歳のよのなか挑戦(2年生) ○ 面接指導(3年生)	2	56.1	39.0	81.5		
小中一貫教育	小学校との連携推進	<p>【教師】めざす児童生徒の姿の実現のために、中学校区内の学校で共通実践が進められている。</p> <p>【教師】小中一貫教育の取組により、めざす児童生徒像の姿に近づいている。</p>	<p>○ 小中合同研修会の内容の充実を図るために、教務主任同士で細かな連絡をとる。</p> <p>○ 相互の連絡を密にし、情報の共有を図る。</p>	3			63.0		
				2			55.5		